

平成24年度下半期

那珂市の財政事情

市では、市民の皆さんに財政状況をお知らせし、市政運営の状況をご理解いただくとともに、豊かで住みよいまちづくりに一層のご協力を願うため、毎年2回、財政事情を公表しています。

地方自治体では、4・5月の出納整理期間に収入・支出の整理ができるため、最終的な決算額は5月末日に確定します。そのため、今回は3月末現在における予算の執行状況や市有財産の現在高などについてお知らせします。なお、最終的な決算額については、「広報なか11月号」で掲載する予定です。

一般会計

一般会計は、市の基本的な経費を計上しています。一般会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が85.8%、支出済額の割合が71.3%となっています。支出済額の割合がやや低いのは、国の平成24年度補正予算（いわゆる大型補正予算）を受け、3月追加補正により計上した事業が、年度内に終わらないため、翌年度へ繰り越すものなどがあるためです。

歳入では、自動車取得税交付金や財産収入が予算額を大きく超えて収入されています。これは、原資となる自動車取得税の税収や土地（市有地）の売り払いによる収入が見込額を大きく上回ったことによるものです。一方で、繰入金や国庫支出金、県支出金、市債の収入割合が低くなっていますが、これは、財政調整基金からの繰り入れや国庫支出金および県支出金の交付、市債の借り入れが、事務手続きの都合で4月以降になるためです。

■一般会計歳入予算執行状況（単位：千円、%）

歳入科目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)
市 税	6,505,186	6,638,034	102.0
地 方 譲 与 税	283,807	282,167	99.4
利 子 割 交 付 金	14,100	14,384	102.0
配 当 割 交 付 金	10,532	11,687	111.0
株式等譲渡所得割交付金	2,577	3,032	117.7
地方消費税交付金	439,994	438,340	99.6
自動車取得税交付金	62,000	73,240	118.1
地方特例交付金	28,800	29,709	103.2
地方交付税	4,134,013	4,322,149	104.6
分担金及び負担金	264,526	262,386	99.2
使用料及び手数料	201,456	203,547	101.0
国庫支出金	3,191,761	1,795,929	56.3
県 支 出 金	1,265,807	524,098	41.4
財 産 収 入	11,348	88,262	777.8
繰 入 金	381,143	786	0.2
繰 越 金	2,428,703	2,428,704	100.0
諸 収 入	460,447	507,597	110.2
市 債	2,265,388	1,213,588	53.6
そ の 他	12,476	11,970	95.9
合 計	21,964,064	18,849,609	85.8

※その他…ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金、寄付金

■一般会計歳出予算執行状況（単位：千円、%）

歳出科目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出割合 (B)/(A)
議 会 費	235,927	221,814	94.0
総 務 費	3,311,830	2,094,002	63.2
民 生 費	5,656,719	4,697,019	83.0
衛 生 費	1,187,331	1,061,777	89.4
農林水産業費	703,461	389,764	55.4
商 工 費	183,049	150,029	82.0
土 木 費	3,805,668	1,324,538	34.8
消 防 費	959,737	898,194	93.6
教 育 費	2,449,584	1,916,829	78.3
災害復旧費	1,423,835	1,039,353	73.0
公 債 費	2,032,596	1,857,211	91.4
そ の 他	14,327	1,087	7.6
合 計	21,964,064	15,651,617	71.3

※その他…諸支出金、予備費



歳出では、土木費や農林水産業費の支出割合が低い状況となっています。これは、国の大型補正予算を受け、計上した事業が翌年度に繰り越しとなるほか、下水道事業特別会計や農業集落排水整備事業特別会計への繰出金の支出が、事務手続きの都合で4月以降になることがその理由となっています。

なお、このほかの歳出科目の未払金については、^{*}出納整理期間に支払われる予定です。

※出納整理期間とは、会計年度終了後の翌年度の4月1日から5月31日までの期間をいい、年度末までに確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いの整理を行う期間です。

特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般会計から分離して別に収支経理を行う会計です。特別会計の歳入歳出予算の執行状況は、予算現額合計に対する収入済額の割合が73・7%、支出済額の割合が82・2%となっています。

歳入では、下水道事業や農業集落排水整備事業において、県支出金の交付や市債の借入れ、一般会計からの繰り入れが、事務手続きの都合で4月以降になるなどの理由で収入割合が低くなっています。

歳出では、下水道事業および農業集落排水整備事業において、一般会計と同様に国の大型補正予算による事業が、年度内に終わらないため翌年度に繰り越しとなること、公園墓地事業においては、一般会計への繰り出しが、事務手続きの都合で4月以降になることから支出割合が低くなっています。なお、那珂地方公平委員会は事務局が東海村へ移ったことによ

り、平成24年9月末で会計が廃止となりました。

このほかの特別会計の未払金については、出納整理期間に支払われる予定です。

■特別会計歳入歳出予算執行状況

(単位：千円、%)

会計名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)	支出済額 (C)	支出割合 (C)/(A)
国民健康保険 (事業勘定)	5,640,564	5,025,273	89.1	5,031,682	89.2
下水道事業	3,518,285	1,797,746	51.1	2,380,113	67.6
公園墓地事業	15,790	16,110	102.0	2,591	16.4
農業集落排水 整備事業	1,211,547	448,217	37.0	807,595	66.7
介護保険 (保険事業勘定)	3,905,924	3,197,247	81.9	3,459,963	88.6
上菅谷駅前地区 土地区画整理事業	103,144	103,145	100.0	87,321	84.7
後期高齢者医療	481,018	372,784	77.5	463,287	96.3
那珂地方公平委員会	850	848	99.8	848	99.8
合計	14,877,122	10,961,370	73.7	12,233,400	82.2

■市税負担の状況

税目	収入済額 (千円)	1世帯あたりの 負担額(円)	1人あたりの 負担額(円)
市民税	2,857,345	132,900	51,037
固定資産税	3,009,089	139,958	53,747
軽自動車税	119,242	5,546	2,130
市たばこ税	366,988	17,069	6,555
都市計画税	285,370	13,273	5,097
合計	6,638,034	308,746	118,566

※世帯数21,500世帯、人口55,986人(平成25年3月31日現在)

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担により賄われています。なかでも、市税は、財政運営上極めて重要な歳入であり、常に適正公平な賦課徴収に努めています。

平成25年3月31日現在における市税の収入済額は、66億3803万4千円で、1人あたり11万8566円を負担していただいたこととなります。

市税負担の状況

市債現在高

市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

平成24年10月1日から平成25年3月31日までに、公債費として16億405万8千円の元金を返済した一方で、臨時財政対策債や教育債、下水道事業債など12億725万8千円を借り入れたことにより、平成25年3月31日の現在高は、317億715万3千円となりました。

一時借入金

一時借入金とは、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うために借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。

平成24年10月1日から平成25年3月31日までの期間においては、一時借入れは行いませんでした。

市有財産現在高

土地は、上菅谷駅前地区土地区画整理事業地や竹ノ内土地区画整理事業地などの市有地の売却等により減少しています。

債権は、災害援護資金貸付制度による貸付金の債権が増加したものの、自治金融資金預託金の回収などにより、債権の総額は減少しています。基金は、減債基金や学校施設整備基金、公共施設整備基金などへの積み立てにより、大きく増加しています。

水道事業会計

市の水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。

収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入、支出は給水のための経費や人件費、減価償却費などです。また、資本的収支は、水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。収支状況は、赤字となっていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うこととなります。

市債現在高（元金）

（単位：千円）

区 分	平成24年 9月30日現在	増 減	平成25年 3月31日現在
総 務 債	101,918	△31,498	70,420
民 生 債	27,393	1,332	28,725
衛 生 債	945,854	△113,582	832,272
農 林 水 産 業 債	310,742	△23,415	287,327
土 木 債	1,011,833	△116,960	894,873
河 川 債	121,000	0	121,000
都 市 計 画 債	2,341,954	△111,737	2,230,217
公 営 住 宅 債	460,457	△35,208	425,249
消 防 債	167,880	△39,290	128,590
教 育 債	2,925,964	△106,398	2,819,566
減 税 補 て ん 債	771,078	△74,767	696,311
臨時税収補てん債	87,123	△7,532	79,591
臨時財政対策債	7,142,028	898,405	8,040,433
茨城県振興資金	29,139	△5,549	23,590
小 計	16,444,363	233,801	16,678,164
下 水 道 事 業 債	10,344,012	△381,768	9,962,244
農業集落排水整備事業債	3,540,309	△66,677	3,473,632
土地区画整理事業債	817,320	△34,591	782,729
水 道 事 業 債	892,619	△82,235	810,384
合 計	32,038,623	△331,470	31,707,153

市有財産現在高

区 分	単位	平成24年 9月30日現在	増 減	平成25年 3月31日現在
土 地	㎡	1,735,803	△791	1,735,012
建 物	㎡	166,854	0	166,854
有 価 証 券	千円	13,319	0	13,319
出資による権利	千円	74,719	0	74,719
債 権	千円	30,945	△10,308	20,637
基 金	千円	5,621,616	807,131	6,428,747

※水道事業会計分は含まない

水道事業会計

（単位：千円、％）

区 分		予算現額 (A)	収入・支出済額 (B)	執行率 (B)/(A)
収益的収支	収入	1,116,315	1,149,758	103.0
	支出	1,125,850	988,659	87.8
資本的収支	収入	193,493	244,698	126.5
	支出	556,334	487,862	87.7

問い合わせ

財政課財政グループ
☎ 298-1111
(内線 522・523)